

# 桐生西ロータリークラブ週報



2014-15年度RIテーマ **ゲイリー C.K.ホアンRI会長**

**LIGHT UP ROTARY** **ロータリーに輝きを**

例会日時 毎週金曜日 12:30～13:30  
 例会場・事務所 桐生市堤町3-5-23 桐生プリオパレス  
 TEL 0277-22-9155・FAX 0277-44-2777  
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi

会長 向田 靖 広報活動委員長 新木明夫 広報活動委員 金子福松・岡田善孝・栗原秀一  
 幹事 横塚直人 クラブ会報・雑誌担当 鳥嶋隆一 羽鳥 隆 (歴史編集・IT・CICO担当)

No. 1955

2014年9月19日発行

## 第2075例会 (2014・9・12) 報告

- |             |                            |
|-------------|----------------------------|
| 1. 点 鐘      | 6. 食 事                     |
| 2. ロータリーソング | 7. 委員会報告                   |
| 3. 来訪者紹介    | 8. 卓 話 桐生商工会議所青年部 会長 高山淳史様 |
| 4. 会長報告     | 9. 点 鐘                     |
| 5. 幹事報告     | 10. ロータリーソング 例会終了後理事会開催    |

### ◆ビジター紹介

桐生商工会議所青年部 会長 (桐生南RC) 高山淳史様

### ◆会長報告 向田会長

1. 次週は竹内ガバナー公式訪問です。皆様、欠席のないよう、宜しくお願い致します。また、やむを得ず欠席される場合は、前メイクをお願い致します。
2. 明日土曜日正午から、前橋問屋センター会館で、米山奨学セミナーが開催されます。私と近藤会長エレクト、七五三木米山奨学担当の3名で出席致します。
3. 高津戸荘の敬老会行事が、16日(火)午後1時から行われ、当クラブもご招待頂きました。代表して、前原副会長と横塚幹事が出席されます。

### ◆幹事報告 乾副幹事

- ◇本日例会終了後1Fで理事会を行います。
- ◇次週の竹内ガバナー公式訪問スケジュールは、例会終了後、皆様にファックスでお知らせ致します。
- ◇桐生赤城RCよりクラブ現況報告書を頂戴しました。
- ◇下記のものが届いております。
  - ・那覇西RCより珊瑚植え付けプロジェクトのご案内
  - ・わたらせ養護園より「とんがりやね第159号」
- ◇船戸会員は本日例会欠席ですが、例会後リサイクル品回収にはみえるそうです。

### ◇例会変更のお知らせ

桐生中央RC 10/2,10/16,11/13,11/27 前橋南RC 9/24  
 前橋西RC・藤岡南RC 9/26 高崎シブホーRC 9/12,9/26

### ◇クラブ会報が到着しています

桐生RC 9/8 桐生南RC 8/27,9/3 桐生赤城RC 9/2

### ◆食事メニュー 1090キロカロリー

サラダ冷やし中華、香の物、麦飯、やまかけ、ミルクゼリー

### ◆委員会報告

#### □前幹事報告 高森直前幹事

前年度、当クラブの地区補助金事業で群馬県自閉症協会にご支援頂きましたが、今年度は、桐生中央RCさんが地区補助金を活用して、講演会「自閉スペクトラム症の理解と支援」を開催し、群馬県自閉症協会や希望の家、その他の団体で後援する事になりました。そのチラシが各テーブルに配布してあります。講師の服巻智子先生は、日本で唯一の自閉症・発達障

害支援のプログラムを公に説明していいライセンスをお持ちで、無料で拝聴できる機会は皆無に近い状態です。平日の昼間の時間ではありますが、皆様の周りで少しでも自閉症・発達障害を疑われるご家族をお持ちの方達等に、是非ご紹介して頂きたいと思っております。

#### □会員組織委員会 野田会員増強担当

会員増強活動が本格化し、8月目標人数をクリアしました。その進捗状況表が各テーブルに配布してあります。今後とも皆様のご協力をお願い致します。

#### □クラブ運営委員会

##### ◇出席報告 栗原(幸)出席担当

総数58名 (免除者9名のうち4名出席の為5名を除く)  
 出席率対象者53名、出席率対象者出席人数37名  
 欠席者16名(内前メイク11名) 出席率90.57%  
 前々例会修正出席率98.15% (最終欠席者1名)

#### □拠金委員会

##### ◇ニコニコBOX 福島拠金委員

卓話にお伺いしました 桐生商工会議所青年部 高山会長 高山淳史様、卓話ありがとうございます  
 向田君、乾君、福島君、近藤君、津久井君、栗原(幸)君、江原君、青山君、小林(聡)君  
 結婚祝いを受けて 七五三木君  
 会員増強にご協力誠にありがとうございます 野田君  
 東郷先生、学さん、大変お世話になりました 高森君  
 久々の太陽に 山形君

##### ◇ロータリー財団 早川拠金委員

高山淳史様、卓話よろしく申し上げます  
 近藤君、青山君、小林(聡)君、山形君、天沼君  
 結婚祝いを受けて 七五三木君  
 会員増強にご協力誠にありがとうございます 野田君

##### ◇米山BOX 七五三木米山奨学担当

高山淳史会長、卓話楽しみにしています  
 近藤君、青山君、小林(聡)君、山形君

### 《次例会予告》

9月26日(金) 外部卓話

群馬県立大間々高等学校 学校長 吉川浩司様

卓 話



桐生商工会議所青年部  
会長 高山 淳史様  
(桐生南RC)

「桐生商工会議所  
青年部について」

桐生商工会議所青年部第18代会長を務めております。私は昭和39年、桐生市宮本町で生まれ、50歳になります。大学卒業後は米軍キャンプ座間やスキー登山の専門店に就労した後、37歳の時、帰郷して家業「三高産業㈱」に入りました。主に農家さんが使うビニールハウスを作ったり資材を扱う会社です。

桐生商工会議所青年部には、地域との繋がりを持つ意味もあり、42歳の時、従兄が50歳で卒業するのを機に、替りに入会しました。地元では同級生くらいしか友達がなかった中で、一挙に116名の仲間が出来て、とても有難く思っています。

それでは、商工会議所青年部について説明致します。

【綱領】商工会議所青年部は、地域社会の健全な発展を図る商工会議所活動の一翼を担い、次代への先導者としての責任を自覚し、地域の経済的発展の支えとなり、新しい文化的創造をもって、豊かで住みよい郷土づくりに貢献する

- 【指針】われわれ青年部は、
- 一、地域を支える青年経済人として、  
先導者たる気概で研鑽に努めよう
  - 一、国際社会の一員であるべき  
国際人としての教養を高めよう
  - 一、豊かな郷土を築くために  
創意と工夫 勇気と情熱を傾けよう
  - 一、文化を伝承しつつ  
新しい文化の創造に向かって歩を進めよう
  - 一、行動こそ時代を先駆けるべき青年の責務と信じ  
力を合わせ 国の礎となろう

【YEG宣言】私はYEGとして、夢に挑む。  
私たちはYEGとして、地域を愛し、日本の愛する。  
すべてのYEGは、連帯の証となる。

【YEGの意味】YEG＝商工会議所青年部  
＝ Young Entrepreneus Group = Youth,Energy,Generalist  
(若さ、情熱、広い視野)  
全国で408単会29,000名、群馬県は9単会890名  
(桐生・前橋・伊勢崎・太田・館林・富岡・藤岡・渋川・沼田)  
桐生は1982(昭和57)年設立、116名、25～50歳

【平成26年度桐生商工会議所青年部 会長方針】

日本経済は昨年来のアベノミクスの成果か、それまでの株安、円高、デフレによる経済停滞の深淵からようやく浮上つつあるようです。

しかし我々の地方経済にはまだその兆しすら感じ辛いといった状況ではないでしょうか。加えて消費増税、TPP 交渉を代表とする経済問題や、少子高齢化、福祉、エネルギーといった社会・環境問題・それには周辺国との関係をはじめとする国際問題、そして憲法改正議論、等々の問題、課題が山積しているのも現状です。そして、それらの多くは先送りできないほどに逼迫しております。

このような中、戦後復興、高度成長の旗印となった東京オリンピックから50年、そして6年後の2020年、再びオリンピック・パラリンピックの開催が東京に決まった今こそ、我々青年部は、現在そして次代を担い、地域を支える青年経営者団体として眼前

の困難に立ち向かい、新たな50年、100年を切り開く為、行動せねばならないと考えます。

そこで今年度桐生 YEG は、「はじめなければ、はじまらない」を合言葉に会員一人ひとりがチャレンジ精神を持ち、相互に補完し合いながら新たな事業の創造、実現をめざし、そして地域社会の更なる活性化、自企業の発展につながるよう活動してまいりたいと思います。

【平成26年度桐生商工会議所青年部 各委員会】

〈総務委員会〉  
商工会議所青年部の組織運営を円滑に行うために、組織の根幹としての活動を真摯に行うとともに委員会相互・会員相互の連携を効果的に行い、全会員が事業に積極的に参加できる環境づくりを行う。

〈会員拡大交流委員会〉  
今後の青年部活動の更なる活性化を支えるために、より多くの青年経済人の入会に努める。また、事業にチャレンジできる結束力をより強くするために、青年部会員相互の交流の場を創る。

〈ビジネス向上委員会〉  
本年度のビジネス向上委員会は、力戦奮闘する青年経済人として、時流を読む「広い視野」と「機敏で適切な判断力」を養い、自企業の発展と個々の資質向上につながるために、勉強会、講演会、視察見学会、交流会を行う。

〈まちづくり委員会〉  
青年部の代表的まちづくり事業である「ダンス八木節」が、地域に愛されるイベントとなる為には、チャレンジ精神を持ち、さらに発展させていく活動が必要であると考えます。そこで会員相互や他団体との連携を図り、地域社会の更なる活性化に貢献する。

〈未来ビジョン特別委員会〉  
当委員会では、地域を支える青年経営者団体としてチャレンジ精神を持ち、次代のきりゆうを考えた青年部主導の新たな第二の核となる事業を創造できる調査・研究を行う。

【平成26年度桐生商工会議所青年部 主な事業・行事】

- 4月 定期総会
- 5月 新人会員オリエンテーション、脳ドック
- 7月 視察研修会 (国会議事堂視察、茂木経済産業相講演)
- 8月 第18回ダンス八木節
- 9月 会員納涼会 (桐生ポート)
- 10月 経営勉強会 (松井研三氏「感動創造企業を目指して」)、臨時総会、関東ブロック大会 (藤沢)
- 11月 会長研修会 (新発田)
- 12月 会員忘年会、未来ビジョン特別委員会報告会
- 1月 新年会員交歓会
- 2月 全国大会 (京都)、勉強講演会又は視察研修会
- 3月 卒業記念事業

紙面上理事会報告 8/25、8/27、9/5

1. 新会員推薦を受理。入会手続きを進める旨確認。

理事会報告 9月12日

- 1. 新会員入会手続き完了確認。
- 2. 納涼家族会決算承認。
- 3. ガバナー公式訪問スケジュール承認。
- 4. 地区大会記念チャリティゴルフ大会参加費の件承認。
- 5. 広島災害豪雨義捐金の件承認。
- 6. 桐生5RC合同チャリティゴルフコンペ及び合同夜間例会の参加費の件承認。
- 7. 家族会秋の食事会(10/25庄屋久平)参加費2,000円承認。
- 8. 栃尾RC来訪時(11/14)合同ゴルフと観光を行う旨承認。
- 9. 米山梅吉記念館100円募金を本部費から行う。
- 10. 手足の不自由な子どもたちを守り育む運動のクリアファイルを本部費で会員数購入する。